草津市結婚相談支援費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、結婚に向けて積極的に行動しようとする人を支援するために、予算の範囲内で草津市結婚相談支援費補助金(以下「補助金」という。)を交付するものとし、その交付に関しては、草津市補助金等交付規則(昭和59年草津市規則第11号。以下「規則」という。)に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(定義)

第2条 この要綱において、「しが結」とは、滋賀県が開設する、しが・めぐりあいサポートセンター「しが結」をいう。

(補助対象経費および補助金の額)

第3条 補助金の交付の対象となる経費は、しが結の登録料とする。

2 補助金の額は、しが結の会員登録料に2分の1を乗じて得た額とし、7,500円を上限とする。

(補助対象者)

第4条 補助金の交付の対象となる者は、申請年度にしが結に登録した者とし、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) この要綱の規定による補助金の交付を受けたことがないこと。
- (2) 交付申請時において、本市の住民基本台帳に登録されていること。
- (3) 結婚後も本市に継続して居住する意思を有すると認められること。

(交付申請)

第5条 補助金の交付を受けようとする者は、草津市結婚相談支援費補助金交付申請書兼請求書(別記様式第1号。以下「申請書兼請求書」という。)に、次に掲げる書類を添付して、市長に提出しなければならない。

- (1) しが結に登録したことが確認できる書類
- (2) 草津市内に居住していることがわかる書類
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

2 市長は、申請書兼請求書の提出をもって、規則第13条に規定する補助事業等実績報告書および規則第16条第1項に規定する補助金等交付請求書の提出があったものとみなす。

(交付決定)

第6条 市長は、前条の申請の内容を審査し、補助金を交付すべきものと認めるときは、交付の決定を行い、結婚相談支援費補助金交付決定通知書（様式第2号）により申請者に通知するものとする。

(補助金の額の確定)

第7条 前条に規定する交付決定通知書による通知をもって、規則第14条に規定する補助金等の額の確定が通知されたものとみなす。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

(施行期日等)

1 この要綱は、令和7年6月1日から施行し、令和7年4月1日以後に発生したしが結の登録料に適用する。

(有効期限)

2 この要綱は、令和10年3月31日限り、その効力を失う。

別記

様式第1号(第5条第1項関係)

年 月 日

草津市長 宛

申請者 住所

氏名

印

電話

Mail

草津市結婚相談支援費補助金交付申請書兼請求書

草津市結婚相談支援費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

記

関係書類

- 1 しが結に登録したことが確認できる書類
- 2 草津市内に居住していることがわかる書類
- 3 その他、市長が必要と認める書類

金

円

1	しが結登録日	年 月 日	
2	同意および確認	☐ 私は、草津市結婚相談支援費補助金交付要綱の規定による補助金の交付を受けたことはありません。 ☐ 私は、結婚に向けて積極的に行動しようとする意思があります。 ☐ 私は、結婚後も草津市に住み続けたい意思があります。 ☐ 私は、しが結への登録状況について、必要がある場合は市職員が滋賀県へ問い合わせ、情報を収集することに同意します。	
3	振込先	金融機関名	銀行・金庫 組合・農協 本店・支店 代理店・出張所
		口座番号	普通・当座
	口座名義人	(フリガナ)	

様式第2号(第6条関係)

第 年 月 日
号

様

草津市長

印

草津市結婚相談支援費補助金交付決定通知書

年 月 日付けで交付申請のあった 年度草津市結婚相談支援費補助金については、草津市結婚相談支援費補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり交付することに決定したので通知します。

記

草津市結婚相談支援費補助金額 金 円